

令和4年(2022年) 11月30日(水) 14013号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL : 06-6353-7831
 FAX : 06-6353-7832
 MAIL : metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB : <https://homenikkankinzoku.co.jp/>

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

伸銅品生産・出荷動向10月速報

前年比10か月連続のマイナス

2019年比は+0.4%

日本伸銅協会

一般社団法人日本伸銅協会(百野修会長)はこのほど、伸銅品生産・出荷動向の10月速報を発表した。

10月度の生産量は63,320トン、対前年比は-6.5%と10か月連続のマイナスとなった。

総じて、中国での減産・需要不振や他も含めた物流の乱れなどが影響している。1月以降前年割れが続いているが、19年比は+0.4%、20年比は+6.2%。前月比は+1.8%となっている。

半導体需要は車載・FAなど総じて好調だが、上海ロックダウン解除後の回復が遅れ、中国でのスマートフォン販売は不振が継続している。

自動車は生産・計画が上向いており、部品在庫は消化に向かっている。

銅管は、エアコンの部材などに遅れがあるが挽回生産に向けた動きが見られる。黄銅棒は、住宅建設の遅れなどから、ガス機器や水栓金具を含む幅広い分野で減産。全14品種中3品種では対前年比で増加している。主要品種の動向は次の通り。

アルミニウム地金

アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まりUP!

井関金属株式会社

代表取締役 柳 一根

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

銅条 : 24,008トン、2か月連続対前年比マイナスの-3.1%で、19年比は+14.0%。半導体は車載向けなどが高水準。自動車端子・コネクタは部品在庫の消化が進んでいる。スマートフォンは中国での販売不振から低調。

黄銅条 : 7,623トン、10か月連続同マイナスの-15.4%。19年比は-0.7%だが、10月では過去5位。自動車は銅条と同様の状況。デジタル家電向けコネクタは、巣ごもり需要が拡大した昨年の水準を下回るほか、上海ロックダウン解除後の荷動きの回復が遅れている。

青銅板条 : 2,368トン、8か月連続同マイナスの-9.2%。19年比は+4.5%。スマートフォンは中国、韓国メーカーの販売不振から年内は低調。リモート・巣ごもり需要は活況だった昨年に比べ白物家電を中心に弱含んでいる。EV向け部品、設備向けのコネクタは堅調。

銅管 : 7,686トン、4か月連続同マイナスの-7.5%。19年比-14.1%。ルームエアコンの9月出荷は前年比+15%。今夏のエアコン減産分を挽回する動きの一方、減産メーカーも見られる。パッケージエアコンの9月出荷は前年比+15%。回復基調にあるが足取りは緩やか。

黄銅棒 : 14,481トン、10か月連続同マイナスの-4.7%。19年比-3.1%。住宅設備関連向けの国内需要は、新規住宅着工が低調もリフォーム需要に支えられている。一部ガス機器での挽回生産や設備バルブが堅調だが、広範な需要分野での減産と部品在庫増により、黄銅棒生産はマイナスが続いている。

(次頁へつづく)

故銅・銅滓 アルミ原料

高価即金買入

——ご照会を乞う。

森下商店

大阪市西成区南津守 7-12-46

TEL (06)6659-5577~8

FAX (06)6659-5579

○9月出荷

61,219トン、対前年同月比-6.7%で、2か月ぶりの同マイナスとなった。

日用品、建設業は同プラス。内需向けは2か月ぶり同マイナスの-5.3%。輸出向けは6か月連続同マイナスの-13.1%だった。

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
各種非鉄金属屑

株式会社原田商店

代表取締役 原田 靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30
TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

生産推移 (品種別)
Production

(経済産業省統計、単位：トン)
(METI Statistics, Unit : tons)

Table with columns for months (年月), Copper (銅), Brass (黄銅), Bronze (青銅), Other (その他), and Total (合計). Rows include fiscal years (暦年CY, 年度FY) and monthly data (2021.7, 2022.1-10) with percentage changes.



豪：BHP、OZ Minerals社を総額
9.6bA\$で買収する提案が進捗

2022年11月18日付けの地元メディアによると、BHPは、豪OZ Minerals社を総額9.6bA\$で買収する提案が、デューディリジェンス調査の段階に進捗した。

BHPがOZ Minerals社の買収提案を行ったのは2022年8月初めである。当時、BHPはOZ Minerals社の全株式を、2022年8月5日を含む過去30日間における出来高加重平均価格17.67A\$/株に41.4%のプレミアムを上乗せした25A\$/株の総額8.3bA\$で現金買収すると申し出ていたが、OZ Minerals社はこの額が同社の価値を著しく低く見積もったものであるとして拒否する意向を示していた。

その後、BHPは買収額の見直しを行い、OZ Minerals社の株式に対するプレミアムの上乗せ率を59.8%と増加し、28.25A\$/株で提示を行った。

その結果、同買収提案に今後4週間のデューディリジェンス調査期間を設けるということで、OZ Minerals社の合意を得た。BHPは同買収提案に関し、自社

傘下にある豪Nickel West社のニッケル事業およびSA州Olympic Dam銅・金・ウラン鉱山に、OZ Minerals社のWA州West Musgrave銅・ニッケルプロジェクトや、SA州のProminent Hill銅・金鉱山、Carrapateena銅・金鉱山がそれぞれ近接することから、これらの事業や鉱山におけるシナジー効果や新たな鉱床開発の機会を生じるとしている。

亜鉛くず 現金高価買受け
亜鉛ドロス・滓 ご照会乞う

再生亜鉛精錬

日進産業株式会社

代表取締役 星山 えり

〒 580-0006 松原市大堀1丁目7-30
TEL 0723-31-3945代表
FAX 0723-31-3974

産業電子機器9月受注

無線通信 前年比2か月連続減

映像装置は88.6%増

J E I T A

一般社団法人電子情報技術産業協会(時田隆仁会長)はこのほど、9月の産業用電子機器受注統計をまとめ発表した。

金額の大きい無線通信機器は受注計で前年同月比14.9%減の552億66百万円となり、同比は8月から2か月連続のマイナスとなった。

無線通信機器のうち、放送装置は117億67百万円の同36.6%増、固定通信装置は73億48百万円45.2%減、基地局通信装置85億73百万円6.0%増、移動局通信装置174億90百万円14.2%減、無線応用装置100億88百万円30.0%減だった。このうち固定通信装置では地上系通信装置の内需が同23.3%減、移動局通信装置では携帯電話の内需が同20.2%減だった。

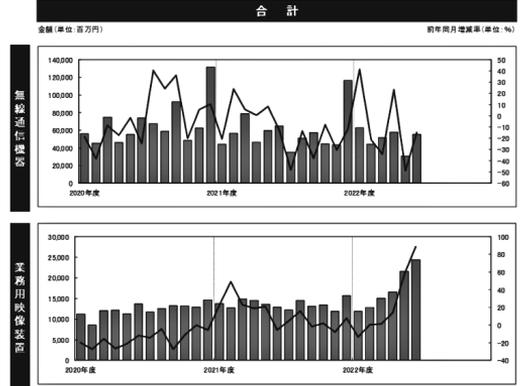
また、業務用映像装置は88.6%増の243億94百万円、超音波応用装置は10.5%減の75億28百万円。電気測定器は20.0%増の51億26百万円だった。

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三
大阪府堺市美原区黒山 696
☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

棒グラフ=金額(単位:百万円)、折れ線グラフ=前年同月増減率(単位:%)

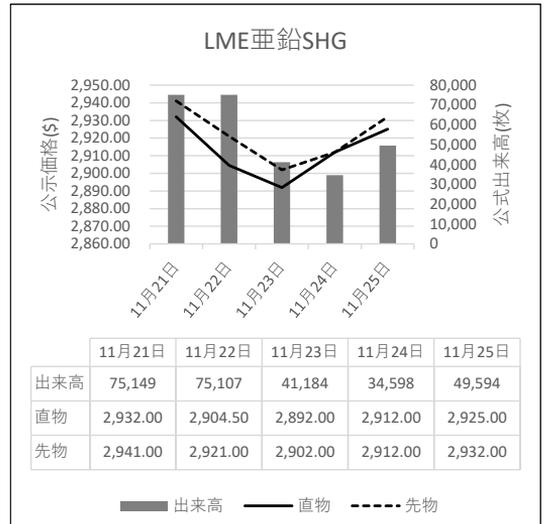
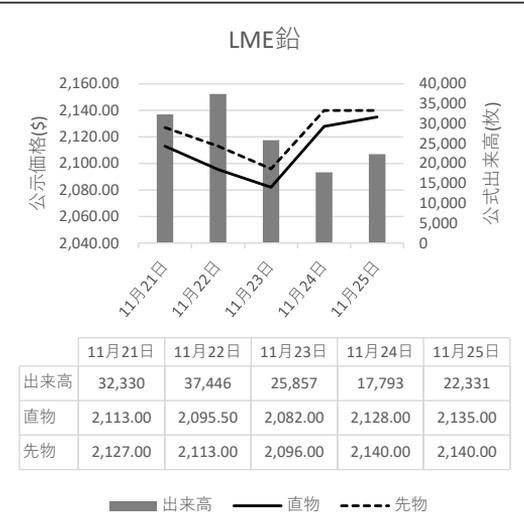


2022年9月 産業用電子機器 受注統計

	需要計				内需				外需			
	2022年9月	%	累計(4月~9月)	%	2022年9月	%	累計(4月~9月)	%	2022年9月	%	累計(4月~9月)	%
無線通信機器	55,266	85.1	302,736	86.2	47,356	78.6	237,025	81.8	7,910	168.1	65,711	107.1
放送装置	11,767	136.6	33,169	86.3	9,986	133.7	24,969	78.8	1,781	155.3	8,200	121.6
無線通信装置	33,411	79.8	215,253	86.4	29,003	72.0	174,589	84.5	4,408	274.5	40,664	96.1
固定通信装置	7,348	54.8	62,760	123.3	4,723	38.0	53,590	123.8	2,625	269.0	9,170	120.6
移動通信装置	26,063	91.5	152,493	77.0	24,280	87.2	120,999	74.0	1,783	283.1	31,494	90.8
基地局通信装置	8,573	106.0	60,166	70.6	8,437	105.7	43,701	81.5	137	128.8	16,465	52.1
移動局通信装置	17,490	85.8	92,326	81.8	15,843	79.7	77,298	70.4	1,646	314.3	15,029	484.2
無線応用装置	10,088	70.0	54,314	85.1	8,367	67.1	37,467	72.8	1,721	88.1	16,847	136.4
業務用映像装置	24,394	188.6	102,379	124.0	8,050	203.2	26,630	93.2	16,344	182.2	75,749	140.3
超音波応用装置	7,528	89.5	42,227	115.5	3,099	52.9	16,691	104.5	4,429	173.7	25,536	124.1
電気測定器	5,126	120.0	27,728	96.4	1,216	99.7	6,593	92.3	3,910	128.1	21,136	97.8

LME公式値週間推移 11月21日~11月25日(現地)

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
PW: nikk202211



故銅市況

29日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,070.00ドルより104.00ドル安の7,966.00ドル。直物の終値は、前営業日の7,975.00ドルより39.75ドル安の7,935.25ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,104.00ドルより119.00ドル安の7,985.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,008.00ドルより49.00ドル安の7,959.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の12月限は、前営業日の362.75セントより1.60セント安の361.15セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の1月限は、前営業日の6万5,020元より460元安の6万4,560元。

29日の東京為替市場TTSレートは、前日の140.10円より0.19円の円高ドル安、1ドル=139.91円。29日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,966.00ドル。この値と29日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の116万8,000円より1万6,000円安の115万2,000円。

故銅直納間屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(11月28日更新)

直納間屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1006~1011、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは971~976、並銅は936~946、込銅（高品位 = 約97%）は926、セパは654~659。コーペルは要り用筋595、それ以外は580ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋605、それ以外575~585どころの値頃。並青銅鋳物削粉は819~824どころ。

小口市市中相場(1トン前後)では、ピカ線が986~1006、上銅新くずが951~971、普通上銅が926~946、2号銅線が918~938、並銅が916~936、込銅(94-97%)が864、込銅(90-93%)が866、下銅が415~465、セパが619~654、コーペルが535~580、黄銅棒地が530~575、黄銅削粉が525~570、黄銅ラジが490~498、交叉ラジが539~596、黄銅鋳物が527~534、送りが332~351、上青銅鋳物が816~836、並青銅鋳物が796~811、上青銅鋳物削粉が811~831、並青銅鋳物削粉が786~806どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (11月後半)

2S=225円~245円、63S=209円~260円、アルミホイール(1P)=126円~240円、ビス付サッシ=100円~109円、エンジンコロ=105円~113円、込合金(機械鋳物)=96円~104円、缶プレス(ソフト)=61円~71円。

関西地区 (11月後半)

2S=208円~210円、63S=210円~245円、印刷版=200円~205円、アルミホイール(1P)=191円~204円、ベースメタル=149円~153円、機械鋳物=101円~104円、ドライ粉=80円~83円、ビス付サッシ=88円~123円、缶プレス=78円~83円。

この日、電気銅建値は116万円に据え置かれた。

為替動向

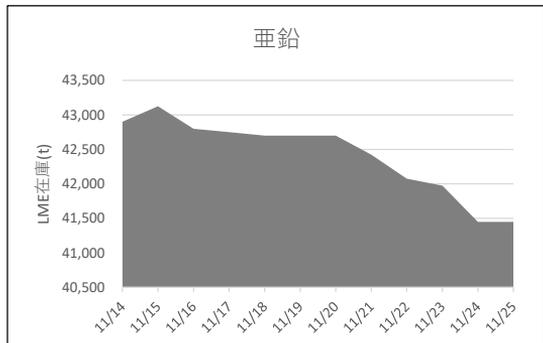
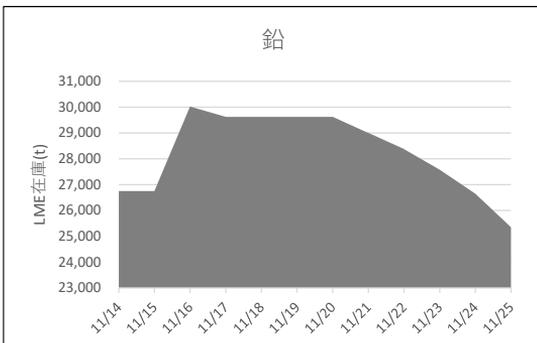
28日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前週末と比べ0.0010ドルのユーロ安ドル、1ユーロ=1.0390ドル~1.0400ドルで推移した。中国で新型コロナウイルス対策に抗議活動が全土に拡大。先行きの不透明感から経済への悪影響が懸念され投資家のリスク回避姿勢が強まる中、欧州の主要な株価指数が下落。ユーロ売りドル買いが優勢になった。英ポンドも対ドルで下落。同じく0.0060ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.2030ドル~1.2040ドルで推移した。

28日のニューヨーク外国為替市場で円相場は4営業日の続伸となった。前週末と比べ0.25円の円高ドル安、1ドル=138.85円~138.95円で取引を終えた。中国でゼロコロナ政策に対する市民の抗議活動が拡がる中、先行市場で進んだ円高ドル安の流れを引き継いだ。ただ、中国経済に対する先行きの不透明感は米国の株式市場にも波及、流動性の高いドルが買われ円の上げ幅を縮小した。

29日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.49円の円安ドル高、1ドル=138.79円~138.81円で推移した。前日のFRB高官タカフィ発言などを手掛かりに徐々に円は水準を切り下げ円売りドル買いが優勢になった。

円は対ユーロでも下落。同じく0.09円の円安ユーロ高、1ユーロ=143.57円~143.62円で推移した。

LME認定倉庫在庫推移 11月14日~11月25日(現地)





LME銅相場は反落 直物終値は7,935.25ドル
 中国の厳格なコロナ規制に対するデモの拡がりが必要低迷の長期化不安を醸成
 COMEX銅相場も反落 SHFE銅相場も反落
 LME非鉄相場は総じて軟調 アルミ直物終値は2,327.76ドル



29日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、11月26日入電の8,070.00ドルより104.00ドル安の7,966.00ドル。3営業日ぶりの反落で1.29%安。この週1.29%の下落。11月に入って5.86%の上伸。3か月物の前場売値は、11月26日入電の8,104.00ドルより119.00ドル安の7,985.00ドル。3営業日ぶりの反落で1.47%安。この週1.47%の下落。11月に入って7.30%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地11月25日の9万0,750トンより450トン増の9万1,200トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、11月限が、11月26日入電の362.65セントより1.60セント安の361.05セント。4営業日ぶりの反落で0.44%安。この週0.44%の下落。11月に入って5.77%の上伸。中心限月に当たる12月限は、11月26日入電の362.75セントより1.60セント安の361.15セント。4営業日ぶりの反落で0.44%安。この週0.44%の下落。11月に入って6.91%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、12月限が、11月26日入電の6万5,140元より440元安の6万4,700元。4営業日ぶりの反落で0.68%安。この週0.68%の下落。11月に入って1.84%の上伸。中心限月に当たる1月限は、11月26日入電の6万5,020元より460元安の6万4,560元。4営業日ぶりの反落で0.71%安。この週0.71%の下落。11月に入って3.51%の上伸。

錫はまちまち

LME錫相場の前場売値は、直物が、11月26日入電より横ばいの2万2,450.00ドル。この週横ばい。11月に入って26.84%の上伸。3か月物の前場売値は、11月26日入電の2万2,400.00ドルより100.00ドル安の2万2,300.00ドル。4営業日ぶりの反落で0.45%安。この週0.45%の下落。11月に入って25.99%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地11月25日の3,255トンより65トン減の3,190トン。

鉛は下落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、11月26日入電の2,135.00ドルより28.00ドル安の2,107.00ドル。3営業日ぶりの反落で1.31%安。この週1.31%の下落。11月に入って7.17%の上伸。3か月物の前場売値は、11月26日入電の2,140.00ドルより24.00ドル安の2,116.00ドル。下落して1.12%安。この週1.12%の下落。11月に入って8.01%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地11月25日の2万5,350トンより1,000トン減の2万4,350トン。

亜鉛は反落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、11月26日入電の2,925.00ドルより13.00ドル安の2,912.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.44%安。この週0.44%の下落。11月に入って5.70%の上伸。3か月物の前場売値は、11月26日入電の2,932.00ドルより22.00ドル安の2,910.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.75%安。この週0.75%の下落。11月に入って7.22%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地11月25日の4万1,450トンよりトン減の4万1,450トン。

アルミも反落 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、11月26日入電の2,346.00ドルより30.50ドル安の2,315.50ドル。反落して1.30%安。この週1.30%の下落。11月に入って5.39%の上伸。3か月物の前場売値は、11月26日入電の2,381.00ドルより27.50ドル安の2,353.50ドル。反落して1.15%安。この週1.15%の下落。11月に入って6.64%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地11月25日の50万6,275トンより万2,575トン減の50万3,700トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、11月26日入電より横ばいの1,860.00ドル。この週横ばい。11月に入って16.25%の上伸。3か月物の前場売値は、11月26日入電より横ばいの1,860.00ドル。この週横ばい。11月に入って16.25%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、11月26日入電より横ばいの2,385.00ドル。この週横ばい。11月に入って0.17%の下落。3か月物の前場売値は、11月26日入電より横ばいの2,390.00ドル。この週横ばい。11月に入って0.42%の下落。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、11月26日入電の2万5,600.00ドルより350.00ドル安の2万5,250.00ドル。2営業日の続落で3.48%安。この週1.37%の下落。11月に入って16.09%の上伸。3か月物の前場売値は、11月26日入電の2万5,750.00ドルより400.00ドル安の2万5,350.00ドル。2営業日の続落で3.98%安。この週1.55%の下落。11月に入って16.02%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地11月25日の5万1,732トンより438トン増の5万2,170トン。

LME公示価格(US\$)／11月28日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,966.00	22,450.00	2,107.00	2,912.00	2,315.50	1,860.00	2,385.00	25,250.00
	前営業日比	▲ 104.00	0.00	▲ 28.00	▲ 13.00	▲ 30.50	0.00	0.00	▲ 350.00
先物	公示価格	7,985.00	22,300.00	2,116.00	2,910.00	2,353.50	1,860.00	2,390.00	25,350.00
	前営業日比	▲ 119.00	▲ 100.00	▲ 24.00	▲ 22.00	▲ 27.50	0.00	0.00	▲ 400.00

海外非鉄金属相場

(11月29日 入電・現地 11月28日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 11月限, 12月限, 1月限, 2月限, 3月限, 前日比, 出来高.

採算価格
プレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キログラム), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2160.0 (30.0), 2102.2 (▲ 35.2)

■NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 - 257.35, 353.35 - 357.35

■ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1746.55 (▲ 5.30), 11600 - 12000, 3.60 - 3.90, 1.71 - 1.81, 223 - 245, 8.50 - 10.00, 9.25 - 10.90, 46.00 - 47.00, 25.80 - 27.00, 3500 - 3800, 320.0 - 350.0, 88 - 93

■KLT M錫(MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: (28日), (29日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: -, -, -, 3.7600, 4.4797, -, -

■LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 91,200, 450, 3,190, ▲ 65, 24,350, ▲ 1,000, 41,450, -, 503,700, ▲ 2,575, 2,020, -, 3,520, -, 52,170, 438

■上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 70,249, ▲ 15,568, 110,017, ▲ 14,853, 20,403, ▲ 3,300, 43,622, ▲ 1,643, 3,291, ▲ 871

■LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (11/29), (3:00AM現地). Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 8,007.5 - 8,009.5, 22,260.0 - 22,420.0, 2,118.5 - 2,121.0, 2,962.5 - 2,967.0, 2,387.0 - 2,388.0, -

■上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 64700, 18750, 23775, 15585, 195620, 64560, 18700, 23580, 15605, 192690, ▲ 440, ▲ 165, 65, ▲ 35, ▲ 3160, 54926, 92717, 40978, 11682, 67882

※29日のKLT Mは入電がありません。

Table with columns: LME (円ベース/キログラム), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 7966, 22450, 2107, 2912, 2316, 25250, 361, 64700, 18750, 23775, 15585, 119.91, 1155, 3341, 332, 447, 340, 3733, 1160, 1260, 365, 463, 304, -0.19, ▲ 17, ▲ 5, ▲ 5, ▲ 2, ▲ 4, ▲ 53, ▲ 6, ▲ 23, ▲ 7, ▲ 4, ▲ 3

非鉄金属製品相場

(11月29日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)		
銅小板2.0ミリ	1460	1450	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F		
建築用0.3ミリ	1510	1500	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6	56~58	
銅大板2×1×2	1590	1650	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0	99.5~102	
銅管(ベース)	1640	1650	鉛板1.5ミリ	590	590	3C×1.6	104~107	
水道用管(m当たり)13ミリ	1550	1560	鉛線3ミリ	465	465	3C×2.0	152~155	
銅棒25ミリ	1370	1420	軽圧品		大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	1425	1465	アルミ箔0.007ミリ	1125	1145	1.6mm	31.9~33.9	
銅線0.9ミリ	1450	1480	〃 小板1ミリ	760	775	5.5sq	87~92.5	
銅帯6×50	1380	1420	〃 大板1ミリ	740	765	14sq	217~231	
銅平角線	1650	1665	〃 5052板	795	815	CV-T		
黄銅小板2.0ミリ	1185	1225	〃 6061板	1325	1345	600V 3C×38	1654~1758	
〃 0.3ミリ	1215	1255	〃 2017板	1250	1375	600V 3C×60	2547~2707	
黄銅大板2×1×2	1335	1405	〃 線3ミリ	740	760	600V 3C×100	4279~4548	
黄銅管	1710	1705	〃 快削棒50ミリ	960	980	6kV 3C×38	2653~2815	
復水器用黄銅管	1680	1675	〃 合金棒50ミリ(17S)	945	960	6kV 3C×60	3705~3931	
黄銅棒快削25ミリ	960	1005	〃 合金棒50ミリ(56S)	900	920	CVV (関西-関東)		
六角棒	990	1035	貴金属(一般小口向け)			3C×2	129~132	
四角棒	1020	1065	白金(グラム)	◎ 4944		4C×2	173~177	
鍛造用	1000	1045	パラジウム(グラム)	9366		6C×2	246~252	
ネーバル	1100	1145	金(グラム)	◆ 8604		7C×2	281~288	
高力	1100	1145	銀(キログラム)	◆ 105710		合金鉄 10月輸入単価(CIF)		
黄銅線6ミリ	1360	1405	レアメタル輸入価格 10月通関(CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有	◎ 270	
黄銅平角線ロール仕上	1560	1615	金属ケイ素(99.99%未満)	◎ 488		〃 その他	◆ 315.6	
黄銅条1.5×100	1180	1240	モリブデン酸化物	◆ 3714		フェロシリコン55%以上	◎ 354	
リン青銅板一般用1.0ミリ	2580	2770	タンタル	◆ 53773		フェロクロム4%以上炭素含有	◎ 280.8	
〃 バネ用0.3ミリ	2810	3010	マグネシウム	◎ 516		フェロモリブデン純分60%以上	◎ 3766	
リン青銅棒25ミリ	2750	2960	コバルト	◆ 8393		フェロバナジウム	◆ 3563	
リン青銅線3ミリ	3050	3260	インジウム	◎ 32605		フェロニッケル33%未満	◆ 669	
洋白板一般用1.0ミリ	3670	3820	減摩合金 11月16日改定			電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326		
〃 バネ用1.0ミリ	3830	3990	銅合金地金 11月1日発表					
(500kg以上、大口価格)			(標準価格)			大阪		
1種	3895		BC 1種	1225				
2種	3805		2種	1540				
3種	3700		3種	1620				
4種	3270		6種	1320				
5種	3090		7種	1435				
7種	1240		YBSC 3種	1105				
8種	1120		LBC 3種	1565				
9種	965		PBC 2種	1640				



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1160(28) 金 7,825(29)
 () 実施日 電気鉛 357(24) 銀 95,300(29)
 電気亜鉛 445(25) 錫(99.99%) 4,450(14)

キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (11月29日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 40,000 ~ 43,000(1)

非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	
1トン以上外税持込					高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	1050	1041	電 気 銅	◎ 1121	◎ 1116	◎ 1123	◎ 1118	
2 号 銅 線	1008	—	電 気 亜 鉛	423	417	423	417	
上 銅 (新 切)	1021	1009	蒸 留 亜 鉛	411	405	411	405	
雑 ナ ゲ ッ ト	879	869	再生ダイカスト亜鉛2種	339	333	339	333	
並 銅	963	937	再 生 亜 鉛 (98%)	291	285	291	285	
下 銅	944	909	電 気 鉛	338	335	338	335	
銅 削 粉	938	912	再 生 鉛 1 号	321	311	313	308	
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	326	322	318	314	
新 切 黄 銅 セ バ	759	770	錫 1 号	3350	3300	3350	3300	
コ ー ベ ル	727	728	ア ン チ モ ン	1850	1800	1850	1800	
黄 銅 棒 地	725	716	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3650	3600	3650	3600	
黄 銅 削 粉	719	712	コ バ ル ト	7900	7600	7900	7600	
並 黄 銅	670	637	セ レ ニ ウ ム	3600	3400	3600	3400	
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	568	556	ビ ス マ ス	1500	1400	1500	1400	
交 叉 ラ ジ エ タ ー	618	588	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550	
黄 銅 鋳 物	675	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	520	500	520	500	
山 送 り (55%)	400	—	アルミ地金 99.70 %	369	365	371	367	
上 青 銅 鋳 物	808	—	アルミ二次地金 99 %	318	313	318	313	
並 青 銅 鋳 物	806	786	〃 90 %	298	293	298	293	
上 青 銅 鋳 物 削 粉	801	—	アルミ二次合金ADC12	417	412	420	415	
並 青 銅 鋳 物 削 粉	791	771	鋳 物 用 C2BS	442	437	444	439	
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1026	青 銅 合 金 地 金 3 種	1540	1530	1620	1610	
〃 (鋳 物)	922	—	〃 6種	1260	1250	1320	1310	
リ ン 青 銅 削 粉	840	824	ハ ン ダ 錫 60 %	2610	2570	2630	2600	
新 切 洋 白 (電 子 材)	852	831	〃 50 %	2260	2210	2280	2250	
新 切 亜 鉛	219	219	〃 40 %	1985	1925	1940	1910	
ダ イ カ ス ト く ず	184	184	減 摩 合 金 2 種	3790	3760	3795	3765	
亜 鉛 ド ロ ス	162	173	〃 4 種	3240	3215	3245	3215	
上 鉛	145	143	〃 7 種	1170	1120	1170	1120	
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	25	25	ス テ ン レ ス ・ 特 金 18-8ステンレス 新切			85	85	
活 字 鉛	130	127	〃 グライ粉			70	70	
新 切 アル ミ 1 級	260	254	高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316			240	240	
新 切 サ ッ シ 1 級	260	252	耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310			415	415	
新 切 合 金 1 級	245	232	13クローム 新切			23	24	
機 械 鋳 物 1 級	185	192	ハ イ ス 9種			265	265	
ビ ス 付 サ ッ シ P	218	207						
合 金 削 粉 P	128	133						
込 ガ ラ P	123	125						
カ ン ・ バ ラ	180	166						



非鉄金属材料相場面

PW : nikkin202211